

新報

島根県教育庁
隠岐教育事務所
隠岐の島町港町塩口24
電話2-9772

一学期の「学校支援計画」を振り返って

今年度の一学期は、新型コロナウイルス感染症拡大の脅威の中、臨時休業を余儀なくされたスタート、各種大会等の中止、新しい生活様式による三密を避けた対策づくり等、学校現場の皆様にとって難しい課題と向き合い、奮闘された毎日であったことと思えます。子供たちの不安な気持ち、残念で悔しい気持ちに寄り添い、心を配って精一杯尽くしておられた皆様に、敬意と感謝の気持ちでいっばいです。

さて、そんな中ですので、一学期は、管内第一回研究主任会を中止としました。日々の授業に精一杯で、研究どころではないというのが正直な思いではないかと考えていましたが、昨年度同様に、授業づくり支援の申請があり、こういった機会を校内研究の充実につなげようという研究主任の熱心さに頭が下がる思いです。新任や経験の浅い研究主任からは、研修や主任会の中止により、不安な気持ちを相談する声もありました。管内第二回研究主任会では、お互いに情報交換し合って、研究主任同士の関係づくりを図ってまいります。

その他の「学校支援計画」につきましては、予定通り実施しました。今学期の「学校支援計画」をふり返って以下にまとめます。

○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

「教師が教える授業」から「子供が気づく、子供が自分たちで学びを獲得する授業」へ、主語を変えて授業づくりを行う学校がありました。

指導案作成の際に、「子供が学びたいと思える課題は？」、「子供は何を手がかりに考えるだろうか?」、「子供はどこでつまづくだろうか?」、「授業終末で、子供が何と言え(書け)ば?」等、子供を主語にして考え、めざす姿に近づくよう教師側のしかけを練ります。

加えて、研究協議も「Aさんが○○とつぶやいていた。」、「Bさんが○○と書いていた。」、「CさんがAさんの発言に○○と反応していた。」など、子供の姿を主語にして行います。そういった子供の姿の背景を考え、「教師の○○というしかけが有効だったのだろう。」、「教師が○○するとよいのでは?」と指導方法を見直します。子供の姿を中核にすえた研究協議です。

「主体的・対話的で深い学び」をするのは子供であるということ念頭に置き、授業を参観する側にも視点変換が求められます。

○OJTの充実

一学期は、新任や若い先生方の授業支援で訪問する機会が多くありました。その際は、事前の関わりを含め、一定期間継続しての訪問となりませす。その一定期間、関わらせていただいた先生ご本人の一生懸命さはもちろんのこと、各学校の管理職をはじめ周りの先生方の関わり方も温かく素敵でした。例を挙げます。

- ・新任講師の授業を日ごろから参観し、良かった所を認め励ます同僚の先生。
- ・指導主事訪問に合わせ、前もって略案の様式を渡し、書くように助言する同僚の先生。
- ・新任講師の困りや悩みに寄り添い、見守ったり助言したりする同僚の先生。
- ・新任講師に対する助言や指導が適切だろうか悩み、関わり方を指導主事に相談する同僚の先生。

「主体的・対話的で深い学び」をするのは子供であるということ念頭に置き、授業を参観する側にも視点変換が求められます。

○相手の思いやニーズに合わせる

一学期は、新任や若い先生方の授業支援で訪問する機会が多くありました。その際は、事前の関わりを含め、一定期間継続しての訪問となりませす。その一定期間、関わらせていただいた先生ご本人の一生懸命さはもちろんのこと、各学校の管理職をはじめ周りの先生方の関わり方も温かく素敵でした。例を挙げます。

- ・新任講師の授業を日ごろから参観し、良かった所を認め励ます同僚の先生。
- ・指導主事訪問に合わせ、前もって略案の様式を渡し、書くように助言する同僚の先生。
- ・新任講師の困りや悩みに寄り添い、見守ったり助言したりする同僚の先生。
- ・新任講師に対する助言や指導が適切だろうか悩み、関わり方を指導主事に相談する同僚の先生。

「主体的・対話的で深い学び」をするのは子供であるということ念頭に置き、授業を参観する側にも視点変換が求められます。

○相手の思いやニーズに合わせる

一学期は、新任や若い先生方の授業支援で訪問する機会が多くありました。その際は、事前の関わりを含め、一定期間継続しての訪問となりませす。その一定期間、関わらせていただいた先生ご本人の一生懸命さはもちろんのこと、各学校の管理職をはじめ周りの先生方の関わり方も温かく素敵でした。例を挙げます。

- ・新任講師の授業を日ごろから参観し、良かった所を認め励ます同僚の先生。
- ・指導主事訪問に合わせ、前もって略案の様式を渡し、書くように助言する同僚の先生。
- ・新任講師の困りや悩みに寄り添い、見守ったり助言したりする同僚の先生。
- ・新任講師に対する助言や指導が適切だろうか悩み、関わり方を指導主事に相談する同僚の先生。

わたしぶね テレビ会議

今時のテレビ会議はパソコンからインターネットを介してサービス業者のサーバ(目的の情報処理を中心とするコンピュータ)に互いが映像と音声を送ることで繋がる仕組みとなっており、業界ではウェブ会議というが、一般にはイメージが容易なテレビ会議と呼ばれることも多い。

この春はじめて体験した人は、意外と簡単に繋がるな!という印象をもった人も多いのではないだろうか。

同時に話すときき取りにくく、「あつ被ったね!」という微笑ましい感じや画面外のコソコソ、匂い...など、直接会うのとは大きな差があるが、離島のハンデを埋めてくれるツールであり、上手に使いこなしていきたい。

私自身は新たな自分を発見した。会議を終え別れ際について「バイバイ」と手を振ってしまう自分を。画面越しの別れには気持ちが盛り上がる作用もあるらしい。(文責 佐藤)